



9
2022/15



船岡山とその周辺
エリアの魅力を余す
ところなくご紹介!

「FUNAOKA」サイト
はこちらから→



民間事業者、生産者、京都市による 北山杉の利用促進協定を締結!

～北山杉ブランドの再生・北山林業の活性化を目指して～

京都が誇る銘木・北山杉は、室町時代以降、「茶の湯」文化を支える茶室や数寄屋の建築用材として用いられるようになり、現代でも床柱や室内装飾に欠かすことのできない和風建築最高の用材として、日本文化を支えています。一方、近年では、生活様式の変化による和室の減少等により需要が低迷、林業従事者の減少や放置林の増加等を招き、災害の危険度が増すほか、地域のまちづくりを巡っても厳しい状況が続いています。

去る8月23日、北山杉の利活用者である民間事業者(三井住友信託銀行(株)、(株)内田洋行、ナイス(株)、菊池建設(株))、生産者団体(京都北山丸太生産協同組合、京北銘木生産協同組合)、京都市の三者間で、「建築物等における北山杉の利用促進協定」を締結しました。

本協定では、三者が相互に連携し、建築物等に北山杉の利活用を促進することにより、地域経済の活性化はもとより、様々な課題の解決を通じた持続可能なまちづくりの実現を目指します。協定に基づく今後の展開にご期待ください!



協定締結式の様子

協定締結者のそれぞれの

役割と意気込み

北山の美しい自然と共生しながら、今後より一層北山杉の魅力を感じていただけるよう努力してまいります!

北山林業の素晴らしい歴史と文化を国内外に広め、地域のみなさまのより良い暮らしに貢献できるよう、頑張ります!

三井住友信託銀行株式会社
(右)地域共創推進部 主任 宮崎衣里さん
(左)京都支店 調査役 市村洋祐さん



利活用者
(民間事業者)

安定調達・
安定供給

生産者



京都北山丸太生産協同組合
代表理事 石川裕也さん

- 新たに建設する建物や壁面等への北山丸太の積極的な利用に努める
- 北山杉の供給体制の構築を支援する
- 美林景観の維持方策についての研究・提言を行う

相互の情報提供
・情報共有

- 北山杉の安定供給体制の構築を行う
- 美林景観の保全に努める
- 建築物等に利用された北山杉等についての情報を広く発信する

京都市

この協定を契機に、北山杉の活用が一層進み、その魅力がより広く伝わるよう、本市としても力を尽くします!



京都市長 門川大作

- 北山杉の魅力発信・普及啓発を行う
- 木材の利用促進や森林整備保全の推進等の木の文化・森林政策を推進する



「京都から木の文化を考えるシンポジウム」の動画をご覧いただけます!

協定締結に先駆け、本年3月に開催したシンポジウムの動画をご覧いただけます。北山林業の可能性と今後の展望を全国に向けて発信しています!

問合せ 地域力推進室 企画担当 ☎432-1199